

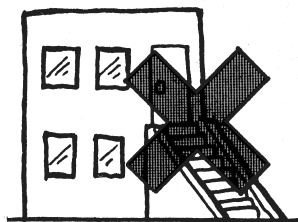
オープン階段手すりユニット ＜角手摺＞階段横棧タイプ

安全に関するご注意

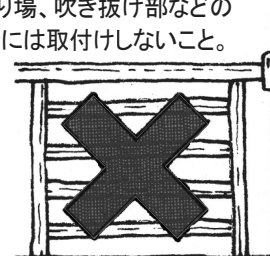
オープン階段手すりユニットを長期間安全にお使いいただけるように、また、トラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

危険

業務用や屋外に施工しないこと。
一般家庭の屋内用です。
業務用や屋外、浴室内などに使用すると使用頻度オーバー、劣化、変形し破損により落下し、ケガをする恐れがあります。

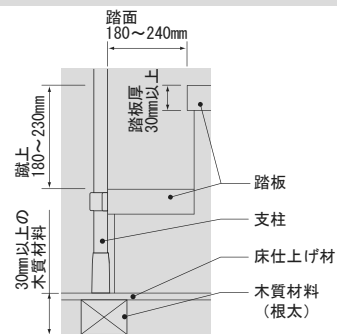


廊下、踊り場、吹き抜け部などの水平部分には取付けしないこと。



警告

- 支柱を取付ける部分には30mm以上の木質材料を使用すること。
- 階段の踏面は180～240mmの範囲であること。
- 階段の蹴上は180～230mmの範囲であること。
- 踏み板段鼻部分がR形状階段には、絶対に取付けないこと。



注意

手すり部分の取付けは、ぐらつきや、脱落のないようしっかりと固定すること。
手すり部材がぐらついたり、脱落すると落下事故の発生する恐れがあります。

手すりや横棧に登ったりブラ下がったりしないこと。
手すりの破損、転落事故の発生する恐れがあります。

危険の定義とシンボルマーク

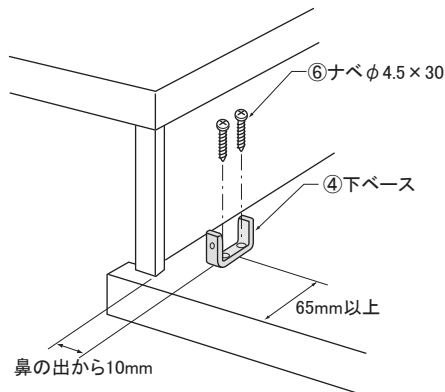
本施工説明書では『危険』『警告』『注意』を
下のような定義で使用しています。

- 危険** ……取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
- 警告** ……取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
- 注意** ……取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

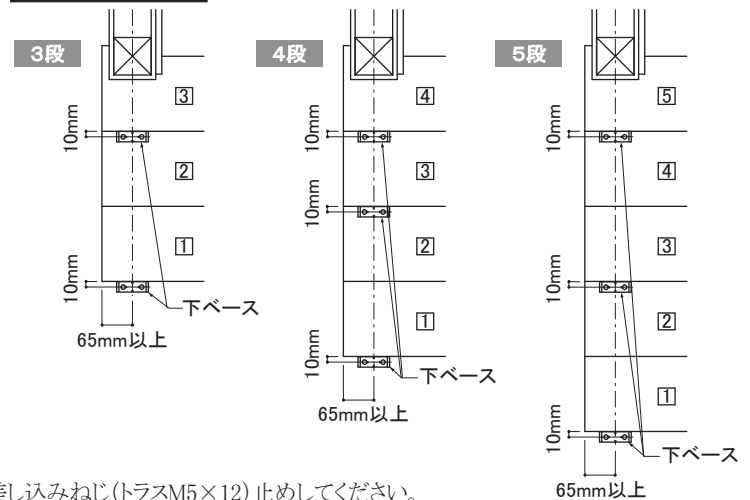
横棧タイプ

1. 親支柱の取付け

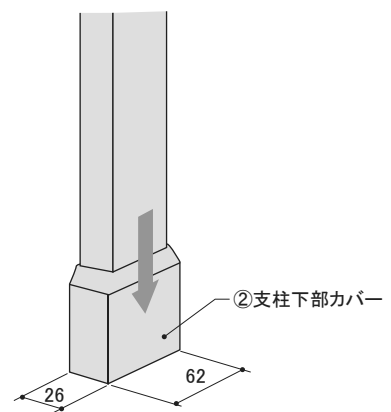
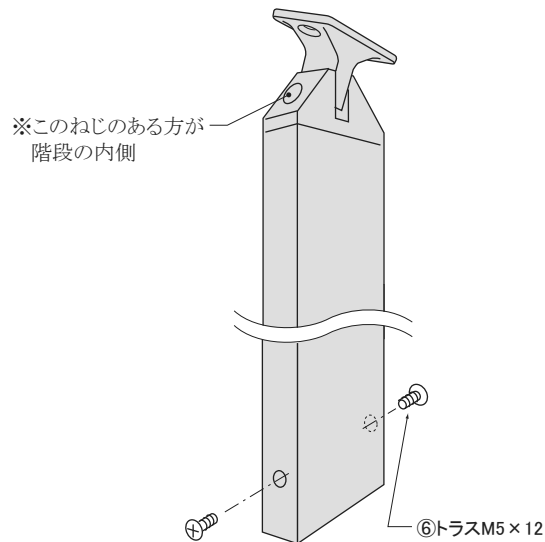
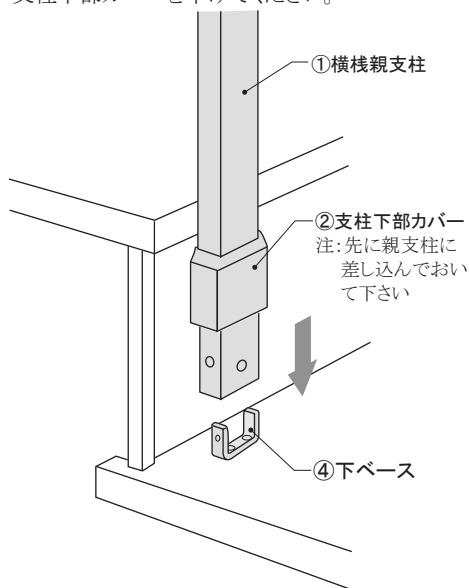
- (1) 下ベースの位置芯出しを行い、ねじ止め位置にあらかじめ下穴(φ3.5mm)をあけてからねじ(ナベφ4.5×30)止めしてください。



下ベース取付位置

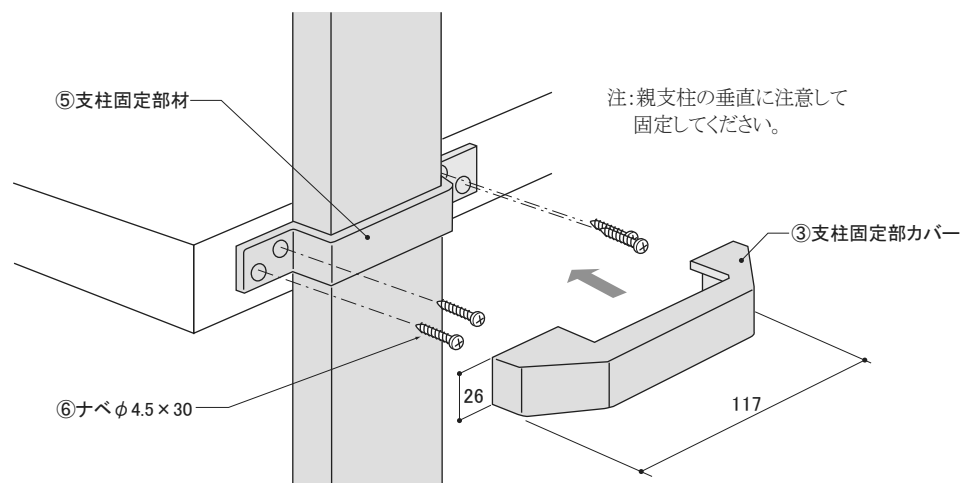


- (2) 親支柱に支柱下部カバーを差し込んでから、親支柱を下ベースに差し込みねじ(トラスM5×12)止めしてください。
 ※親支柱には取付け方向性があります。(下図※印参照)ご注意願います。
 支柱を踏板段鼻面に押し当てて垂直になっているかご確認ください。支柱が傾いているときは、下ベースの止めねじを緩め位置調整を行ってください。
 支柱下部カバーを下げてください。



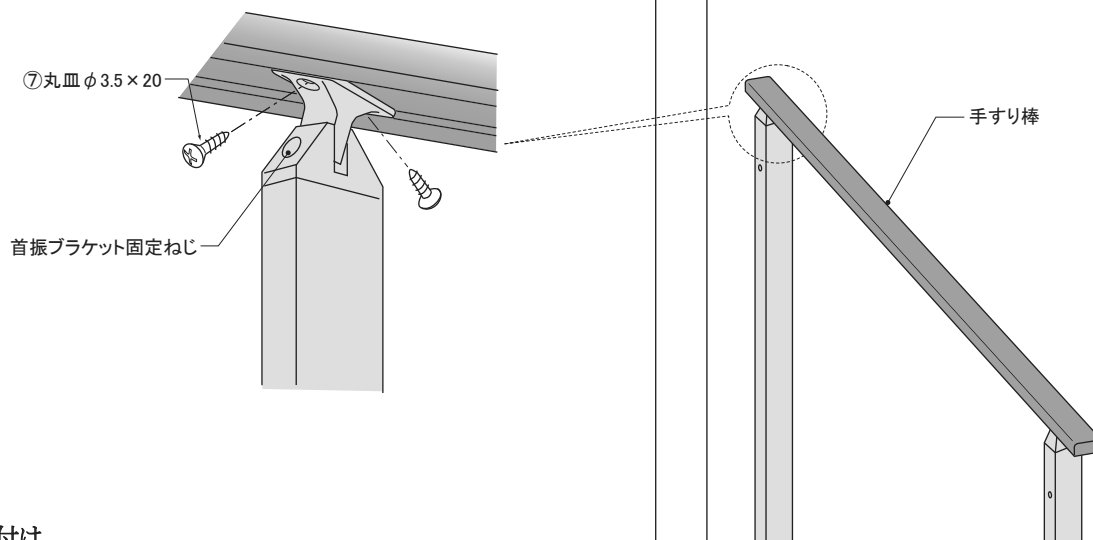
- (3) 親支柱を踏板段鼻面へ支柱固定部材でねじ(ナベφ4.5×30)止めしてください。
 ねじ止め位置にあらかじめ下穴(φ3.5mm)をあけてください。
 支柱固定部カバーをはめ込んでください。

支柱固定部材には方向がありますので
 下図を参考に取付けてください。



2. 手すり棒の取付け

- (1) 首振りブラケットを固定しているねじを緩め首振りブラケット部が自由に動く状態にしてください。
- (2) 手すり棒を親支柱の首振りブラケット部分に仮置きし、手すりの寸法出しを行ってください。
- (3) 手すり棒に親支柱の首振りブラケットとねじ止め部に下穴(φ2.5mm)をあけ、手すり棒と首振りブラケット部をねじ(丸皿φ3.5×20mm)止めしてください。
- (4) 手すり棒固定後、首振りブラケットを固定しているねじを本締めしてください。

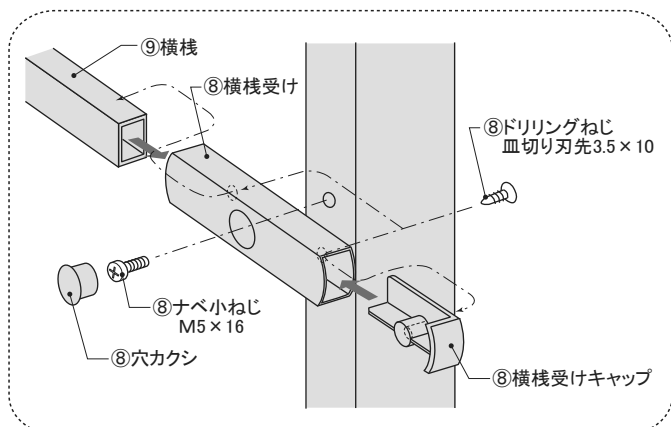
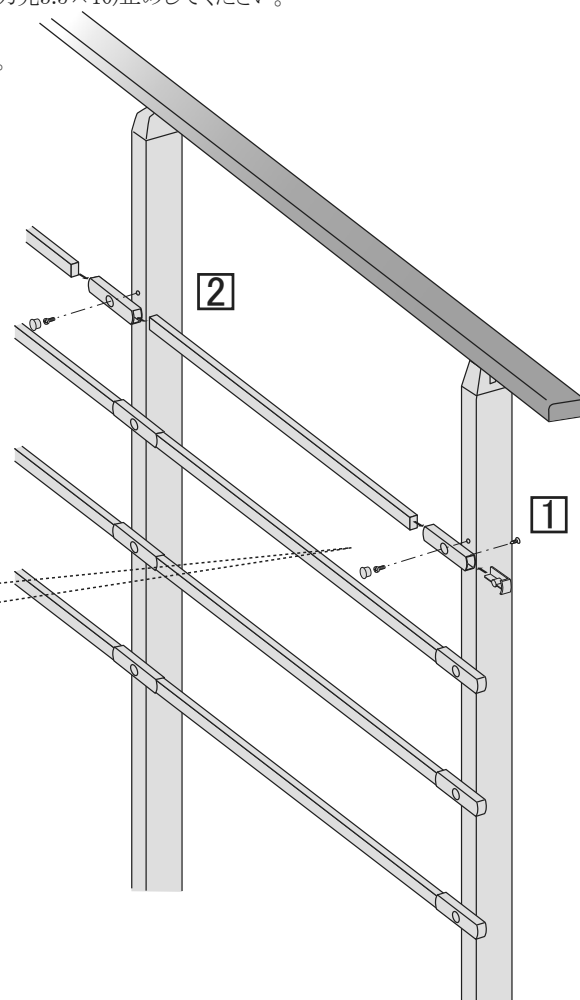
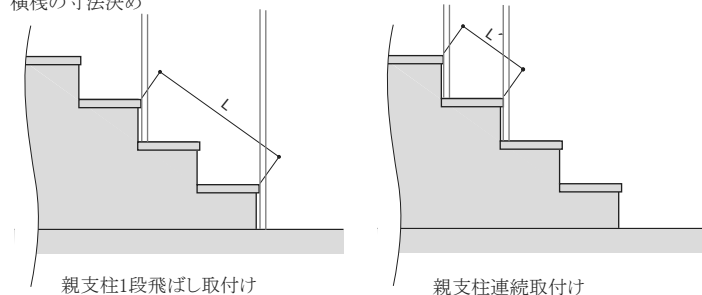


3. 横棧の取付け

- (1) 長さ調整の為、横棧の丸穴側を切断してください。
〈親支柱1段とばし取付の場合〉(L-25)mm、〈親支柱連続取付の場合〉(L'-25)mm(下図参照)
- (2) ①の支柱に横棧受けをねじ(ナベ小ねじM5×16)で仮固定してください。
- (3) 横棧受けで横棧を挟み込み、②の支柱に横棧受けをねじ(ナベ小ねじM5×16)で仮固定してください。
- (4) 横棧受けと横棧が一直線になるように角度調節をし、ねじ(ナベ小ねじM5×16)を本締めし穴カクシをはめ込んでください。
- (5) 最下部と最上部の横棧受けに横棧受けキャップを入れ、ねじ(ドリリングねじ皿切り刃先3.5×10)止めしてください。
- (6) 横棧受けと横棧をねじ(ドリリングねじ皿切り刃先3.5×10)止めしてください。

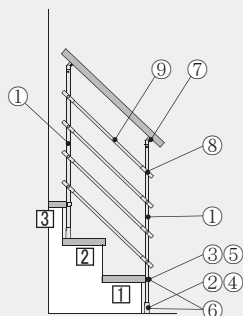
※横棧に穴が開いていますが、これは塗装用の吊り穴で施工には関係ありません。

横棧の寸法決め

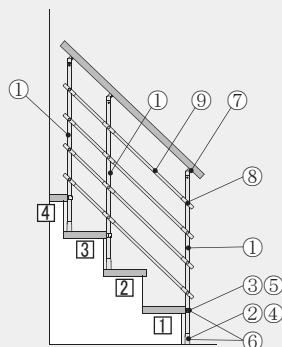


部 品 構 成

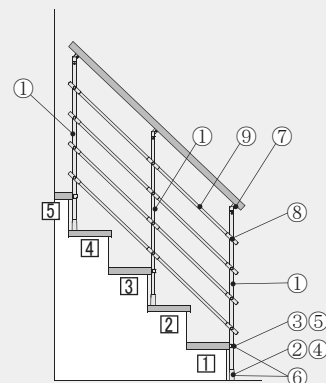
■横棧タイプ 3段セット (下表A+Cの組合せ)



■横棧タイプ 4段セット (下表B+C+Cの組合せ)



■横棧タイプ 5段セット (下表B+C+Cの組合せ)

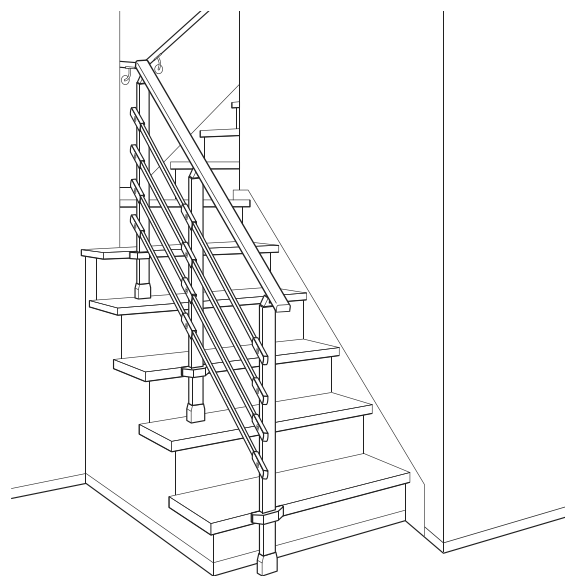


各梱包セット内容

品 名	部 品 名	数 量	備 考
A	横棧タイプ 親支柱2本セット NOTU-KYP2□	① 横棧親支柱	2本
		② 支柱下部カバー	2個
		③ 支柱固定部カバー	2個
		④ 下ベース	2個
		⑤ 支柱固定部材	2個
		⑥ 支柱固定ねじセット	2セット トラスM5×12(2本)×2 ナベφ4.5×30(6本)×2
		⑦ 手すり固定ねじ	4本 丸皿φ3.5×20
		⑧ 横棧取付部材	1セット 横棧受け(8個) 横棧受けキャップ(8個) 穴カクシ(8個) ドリリングねじ皿切り刃先3.5×10(16本) ナベ+小ねじM5×16(8本)
B	横棧タイプ 親支柱3本セット NOTU-KYP3□	① 横棧親支柱	3本
		② 支柱下部カバー	3個
		③ 支柱固定部カバー	3個
		④ 下ベース	3個
		⑤ 支柱固定部材	3個
		⑥ 支柱固定ねじセット	3セット トラスM5×12(2本)×3 ナベφ4.5×30(6本)×3
		⑦ 手すり固定ねじ	6本 丸皿φ3.5×20
		⑧ 横棧取付部材	1セット 横棧受け(12個) 横棧受けキャップ(8個) 穴カクシ(12個) ドリリングねじ皿切り刃先3.5×10(24本) ナベ+小ねじM5×16(12本)
C	横棧4本セット NOTU-YC4□	⑨ 横棧	4本

□記号 S:シルバー色
BL:ブラック色

施 工 例



施 工 後 の 確 認

施工が完了したら、手すりにガタツキがないか、ねじが確実に締結されているか確認ください。
緩みがあれば確実に締め直してください。